

2023年10月1日 神は私たちの旅を安全に導く義務がある？

例年になく残暑が続いたまま10月になりました。カナンに向かってシナイの荒野を進むイスラエルの暑さは厳しかったことでしょう。寒さの厳しさも…。加えて毎日マナを食事としました。私たちはイスラエルを見て「食事が有るだけでも良いのでは。神が与えられたのですから。」と言うかも知れませんが、自分が当事者だったら不平タラタラに違いありません。

神は約束の地カナンに向かう民に「わたしはその季節にしたがってあなたがたに雨を与え、地は産物を出し、畑の木々はその実を結び」（レビ26:1～13）と約束されました。希望を持って旅を続けることが出来るように火の柱、雲の柱の中であって彼らを見捨てることはありませんでした。民数記14:14～25

確かに、経済システムの変化や自然破壊、科学技術の進歩がもたらす環境破壊によって温暖化は進んでいるのかもしれませんが。しかし、神に感謝を捧げつつ日常会話の中では「暑い。暑い。」と言い過ぎていなかったかと問われます。神は私たちの旅を安全に導く義務がある…と要求していないかと。

温暖化（それが正しければ）…確かに暑い夏でした。科学技術の進歩は神の創造の秩序をゆがめているようです。同時に、私たちはその進歩によって医療をはじめ多くの助けを得ました。光と陰があります。何よりも「わたしはその季節にしたがって」と祝福される神ご自身に思いをしっかりと向けて行きましょう。ネヘミヤ9:19

「私は神の恵みによって新しくつくられた者です」と語る私たちですから、聖霊を持たない、ただの人のように歩きません。ヨハネの手紙やユダの手紙から教えられるように、ただの人のように歩く人は自分の常識と当時の哲学を優先しました。デオテレペスもカインも、バラムもコラ（3ヨハネ・ユダ）も、その根は自己執着です。

自己執着、私たちは自分の力を信じてしまいがちです。ユダ24～25

● 今日の礼拝では、キリストの死と苦難を記念して聖餐式【主の晩餐】があります。主の再び来られる日を待つ心を新たにしたいと思います。その後事務集会有ります。

● 今日の礼拝も、会堂と家庭でオンライン結ばれていることを感謝いたします。健康のすぐれない兄弟、痛みの中にある兄弟に主の良きお支えがありますように。

● 毎聖日、晋一兄【責任者】・雄志兄(10月)・聖音兄(11月)・契悟兄(12月)(6月)によって礼拝のライブ配信がなされています。

● 来聖日(10/8)の9:20～9:50am、リーダー会【役員会】があります。

● 今日の午後は、青年会(契悟兄)、ハンナ会(美代子姉)、主人会(西村兄)別による礼拝と定例会です。

● 先聖日(9/24)の午後、秋の復活園合同作業がありました。晋一兄・吉田夫妻・契悟兄・山本夫妻・雄志兄・高木兄・牧師らによる草刈りなどを感謝。蒲郡・豊橋恵み・幸田・恵み(岡崎)・希望(安城)・サウスサイドがご一緒でした。

● 10～12月の「集会・奉仕予定表」が晋一兄・義岩兄によって立てられています。都合、体調による変更は遠慮なく両リーダーにお伝え下さい。

● 礼拝式順における賛美選曲は義岩兄が担当しておられます。奏楽のひとみ姉・義岩兄に感謝。

● 10月の「祈りのカレンダー」が印刷されています。

● 先週も礼拝後や平日、植物部【香住姉】メンバーによる花々の手入れに感謝。教会前を歩く方々への心遣いにあふれています。

● 神学校【斉藤校長】から秋期講座10/31(火)～11/1(水)・オープンカレッジ11/2(木)～11/3(金)のご案内を掲示。

● 聖餐式にあたり…パウロは「敬虔にふさわしい真理の知識のために使徒とされた。」(テトス1:1)と語りました。教会は真理を愛することから、健全な教理・聖書の教えに忠実に、そして常に謙虚であるように努めましょう。罪や偽りは妥協からだけ生まれるものではありません。謙虚さや反省のない思いも傲慢をはらみ、偽りの信仰につながります。